

市政を問う！

一般質問

12月定例会では、11・12・13日の3日間で15人の議員が市政に対する一般質問を行いました。



議長
大石 幸一



副議長
古川 歩



一般質問

比企孝司 議員（新翔会）

長寿命化した公共施設に限界がきたときの対応



録画配信

議員 長寿命化した公共施設に限界がきたときの対応方針をどのように考えているか。

市長 公共施設等総合管理計画では、長寿命化して70年使用する取り組みを行っているが、建替えが必要になったときに、市民体育館や市民会館等の大きな施設は敷地内での建替えが難しいことが課題である。市立病院の移転建替えによって、跡地を広い公共用地として保有できることから、将来は跡地の活用等も見据えていくことも必要だと考えながら、対応に当たっている。今後必要な行政需要があつ

た場合には、今ある土地の活用を不断に検討していきたい。
本市の不動産取引について

議員 市民公園東隣の県所有の旧蔵教職員住宅の払い下げがあり、県から買い取り希望の打診、照会があつたと聞く。物件及び買い取り条件の詳細はどのようなか。また、どのような手順で決定されたのか。

総務部長 物件については、土地面積が1052・07平方メートル、原則として建物を含めた買い取りが条件で、市が希望する場合は、県が測量等の上、価格が提示されるとのことであつた。県から照会を受けた際に、全庁各課に照会を行ったところ、希望がなかったため、市として買い取り等をしないことを決定したところである。



屋上防水及び外壁改修工事が行われた約築45年の第二中学校

議員 今後、老朽化した建物の建替え等も検討していく中で、用地は必要だと思う。20年間公用地としての買い取り

がないのは、少し消極的過ぎるのではないか。



ひき こうじ

地域福祉計画・地域福祉活動計画について

議員 計画策定が県内最後になった経緯はどのようなか。

健康福祉部長 福祉に関する様々な課題への取り組みを優先する中で、予算や人材等、相応に割く必要があつた。また、令和2年度からはコロナ禍で、着手する時期を慎重に見極めてきた結果、最後になつたという状況である。

議員 令和に入ってから、数々の地域福祉に関連する制度改正が行われているが、今回の計画の中で、どのように取り入れられているか。

健康福祉部長 子ども・子育て、高齢者、生活困窮者等、近年の主な制度改正については、個別計画を基に最新の改正を反映した上での掲載を予定している。

ほかに 「不動産の寄付対応」「部課長方針」について質問。

○ここに掲載されている質問と答弁の内容は要約しています。

無料簡易耐震診断の活用で住宅の耐震化の推進を



録画配信



おかだ みきお

議員 無料簡易耐震診断の周知についてはどうか。

都市整備部長 建築課の窓口や電話での相談、広報紙やホームページで案内するほか、アフションプログラム等を実施している。

議員 無料簡易耐震診断は図面がなくても受けられるか。

都市整備部長 基本的には図面を確認しながらの作業になるため、図面がないと詳細な診断ができないかもしれないが、大体の構造から判断することができると。なお、正式な診断を実施する際は図面が必要である。

議員 現在、本市の無料簡易



無料簡易耐震診断の活用を！

耐震診断は、昭和56年以前の建築物を対象としているが、平成12年の新耐震基準まで対象とする自治体も多い。本市でも行っ考えはないか。

都市整備部長 まずは旧耐震基準を最優先で進め、今後は進捗状況を見極めながら、他市の状況等も調査し、影響や効果等を研究していく。

議員 平成12年まで対象を拡大してほしいと強く要望する。

市民生活部長 公共施設等の目的地へのアクセスの向上、乗り継ぎを含めた運行ダイヤの設定、運行事業者との連携等、総合的な観点を踏まえ、さらなる利便性の向上に向け、検討をすべきだと考える。

両駅の利用者においては利便

性の向上につながる一方、運行本数の減便が課題であり、引き続き調査・研究していく。

議員 国際興業バスとの調整は難しいと思うが、高齢者等の移動手段としてルート拡充の検討推進を要望する。

防犯対策について

議員 防犯カメラの設置状況及び今後の設置予定は。

市民生活部長 市内の街なか防犯カメラの整備台数は、計200基と、他自治体よりも面積当たりの整備台数は多い状況である。今後は、家庭用防犯カメラ設置補助制度の活用を進め、犯罪抑止力のさらなる向上に努めていく。

議員 先進市では、複合的に防犯カメラを利用し、市民の見守りが行われている。防犯だけでなく、複数分野での課題解決につながるネットワークの仕組みづくりを検討し、複合的な防犯カメラの設置を要望する。

年収103万円の壁について



録画配信



こばやし りき

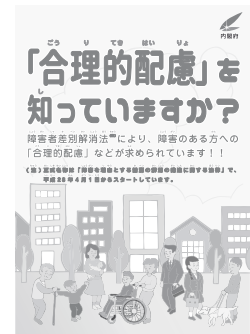
議員 所得税がかかる年収の最低ラインを引き上げると、勤労者の所得が増える反面、地方自治体の税収減につながる指摘されている。本市における影響額はどの程度か。

また、影響を踏まえて財源措置を国へ要望すべきと考えるがどうか。

総務部長 令和6年度当初課税ベースで試算すると、約16億円の影響が生じる。今後、税制改正に向けて具体的な議論がなされるであろうことから、動向を注視しつつ、機会を捉えて必要な要望を行ってきたい。

議員 約16億円あれば、学校トイレの整備や、市民体育館アリーナにエアコンの設置などできるのではないかと。手取りが増えて嬉しい一方、市民サービスが減るかもしれないということ

を理解し、本税制改正にはより慎重な検討が行われるよう要望した



合理的配慮の提供の義務化が掲載されているリーフレット（内閣府HPより）

の個人を対象とすべきであると考ええる。

保育士確保への支援について

議員 令和6年3月定例会において「保育士確保の為の支援事業に関する請願」を全会一致で採択したが、その後の本市の対応はどうか。

健康福祉部長 令和7年1月に「保育のお仕事面接会＆説明会」を開催するほか、ホームページに「保育士になるなら蕨市」というページを設け、保育士として働きたい方に向け、支援制度等を紹介するなど、保育士確保に向けた取り組みを行っている。また、今後の方策などについても検討している。

議員 本市から保育士がいなくなってしまうのは困る。打開策を見つけていただきたい。

ほかに 「職員のネクタイ着用」「各種会議への携帯電話及びスマートフォンの持ち込み」について質問。

発達障害・精神障害など発達・成長に特徴がある子ども（児童・生徒）へ包括的な支援を



録画配信

議員 行政視察で訪れた奈良県橿原市には、同じ建物内に、幼児療育教室、児童発達支援事業所「かしの木園」があり、「Heartful Networkりんくノート」・「サポートブックなら」の使用

法や、就学前の発達相談・就学後の教育相談・医師等による相談ができる場所が入っている、切れ目のない支援体制が目で見分ける施設があった。発達支援及び障害児福祉サービスにおいて、他部署との連携や支援ネットワークづくり、担い手づくりが重要と考えるが、本市の考えは。

健康福祉部長 今年度より地域自立支援協議会を活用して、障害福祉・保育・教育関係機関の情報共有と、担当の異なる職員同士の顔の見える関係構築を図る連絡会を開催し、関係機関の連携強化に努めている。

議員 包括的な支援、他部署との連携等は、今まで議会ですべての要望してきた成果だと感じて

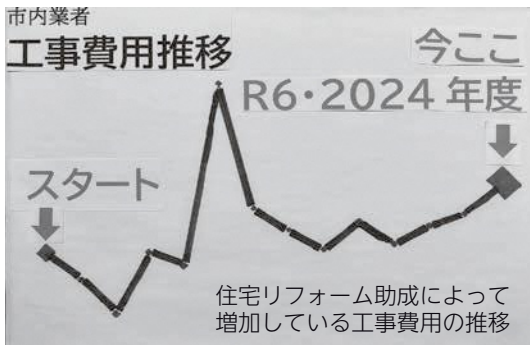
おり、大きな一歩である。

サポート手帳の活用について今までも要望してきたが、「手帳と出会う場をつくる」という視点で、連絡会等でも広めるための検討を要望する。

国環境省の窓断熱リフォーム支援・先進的窓リノベ2024事業と本市の住宅リフォーム助成制度について

議員 本市には、住宅リフォーム助成制度があり、多くの市民が利用していると思う。国の先進的窓リノベ2024事業と、本市の制度を併用活用して、これから改修等を検討する市民に周知啓発を行ってほしい。また、本市の住宅リフォーム助成制度は事業効果が高く、申請件数と市内業者の工事費用も伸びている。今後、より多くの市民や市内業者が恩恵を受けられるように予算を増額してほしいが、申請件数と工事費用の推移についてはどのようなか。

市民生活部長 平成22年度から始めて、令和6年度に



みやした なみ

一般質問

中央公園と要害通りの未来像について



録画配信

議員 中央公園と要害通りの維持管理の方針や未来像をどのように考えるか。

都市整備部長 中央公園は、樹木管理や施設管理に加え、遊具の劣化度を診断する安全点検を毎年実施している。今後は、施設の更新を行う等、誰もが安全で安心して利用できる快適な公園づくりを進めていきたい。要害通りは、せせらぎの流れの点検、清掃等に加え、樹木管理を実施している。本市にとって貴重な歴史的空間であるとともに、遊歩道は水辺空間、緑化空間としての役割を併せ持つ景観資源である。地域に潤い、憩い、



景観道路として及び生物の生息のためにも要害通りに常時通水を

安らぎを提供するコミュニティの核にもなっており、今後適切な維持管理に努め、将来にわたって引き継いでいく。

議員 中央公園をもっと子どもたちの遊べる公園にできないか。

都市整備部長 施設の老朽化もあるため、今後、リニューアルする等対応していきたい。

議員 たくさんの子どもたちが遊び、地域の人が楽しめる公園への前向きな検討をお願いする。

要害通りは以前、水が残っている状態であることが多かったが、現在はほとんど水が無い。以前のように水を流して、水が残る状態に回復させてほしいと要望する。

シェアサイクル事業について

議員 実証実験終了後、本格実施に移行し、積極的に活用するべきと考えるがどうか。

総務部長 課題を検証するとともに、事業者と協力しながら



しょうの こうじ

ら事業をさらに推進し、まちづくりを生かしていきたい。

議員 本市は自転車の利用が多い地域であり、市役所庁舎の外に、電動空気入れ設置の前向きな検討を要望する。

本市における空き家対策の推進について

議員 現在の空き家の状況及び空き家対策における今後の方針についてはどうか。

都市整備部長 空き家に関して、これまでに72件、78棟の相談を受けており、所有者に適正な管理を促すとともに、助言や指導等を行っている。今後は、特定空き家化を未然に防ぐため、啓発を促すとともに、個別の相談窓口を案内する等、空き家所有者の方の責任ある行動につながるよう、丁寧な対応に努めていきたい。

議員 空き家対策の担当課が分かりにくい。市民に分かりやすい体制をつくっていただき、しっかりと対応をお願いする。

学校の防災対策について



録画配信



やじま さとこ

議員 防災頭巾は火災には有効であるが、上からの落下物の衝撃には弱く、防災ヘルメットの方が耐衝撃性に優れている。学校側で防災頭巾からヘルメットに変更するときの課題はあるか。

教育長 防災ヘルメットについて検討する際には、製品の特性や安全性を確認した上で、どの製品が適しているか、価格ほどの程度か、収納場所等の検討事項が考えられる。

議員 現在、折り畳み式の防災ヘルメットがある。折り畳むと持ち運びができ、リュックサックやランドセルにも入る。いつ起こるか分からない災害に向けて、子どもたちの



ヘルメットは薄く折り畳めて持ち運びしやすくアジャスターでサイズを調整し長期間使用できる

命を守る防災ヘルメットが一刻も早く配備されることを要望する。

視覚障がい者支援の充実

議員 視覚障がい者にスマートフォンなどの活用をのメリットを周知することについての考えはどのようか。

健康福祉部長

スマートフォンの活用が困り事の軽減や解消に有効な場合には、提案、紹介をしていきたいと考える。なお、本市で実施している無料スマホ教室事業については、視覚障がいのある方も利用可能であり、この事業を有効活用していきたい。

議員

スマートフォンは視覚障がい者にとって重要な生活支援ツールであるにも関わらず利用率が低く、フォロー体制も含めて課題である。無料スマホ教室事業をさらに周知・啓発してほしい。特にこのような大事な事業の場合は、視覚障がい者に分かるような

フレイル予防活動で介護費の削減

議員 高齢者の特性を把握し、状況に応じて保健師や管理栄養士等の専門職が必要なアドバイスを行い、支援やサービスにつなげていると思うが、現状はどのようか。

健康福祉部長

個人の状況に応じて、普段の生活の仕方や筋力アップの運動を紹介し、介護予防教室や社会参加等について専門職からアドバイスを行っている。

議員

超高齢化社会に向けて、今後はできるだけ保健師や管理栄養士等の専門職の正規職員を配置することを要望する。フレイル予防・介護予防事業のDX化に向けての考えはどのようか。

健康福祉部長

今後、DX化はますます重要となるため、先進事例等を参考に調査・研究し、実施方法について検討していきたい。

市立保育園の門扉にオートロックシステム等の導入を



録画配信



ほんだ ていこ

議員 犯罪から市立保育園の子どもたちの安全を守るため、オートロックシステムやカードキーシステム等を導入し、門扉のセキュリティ対策を強化してはどうか。

健康福祉部長

門扉のセキュリティ強化に向け、各園の門扉の形状に合わせて、どのような対策が施せるか調査を行っており、電源が不要で、簡易な工事で施工できる暗証番号式のキーレス錠の取り付けについて検討を行っている。門扉を含めた防犯対策について、市長の見解は。

子どものインフルエンザ予防接種費用の助成を

議員

子どものインフルエンザ予防接種費用の助成について、市長の見解は。

市長

子どもの定期接種の種類は増加しており、それに加えて任意接種に対する独自の補助は意義がありながらも、全体の財政状況、優先度を考えていく必要があり、他市の状況等も踏まえて調査・研究していきたい。

福祉やDV等困難な問題を抱える女性の支援の組織体制は

議員 困難な問題を抱える女性の支援は、自治体が幅広い分野で行うこととなる。この支援を進めるためには、まず組織体制の整備が必要であると考えているが、本市の組織体制をどのようにする考えか。

市長

幅広い支援体制をどう構築していくかは支援を継続しながら鋭意検討し、支援を必要としている方々に寄り添った対応ができる体制の構築を目指していきたい。

議員

相談窓口の周知について、市長の見解は。

市民生活部長

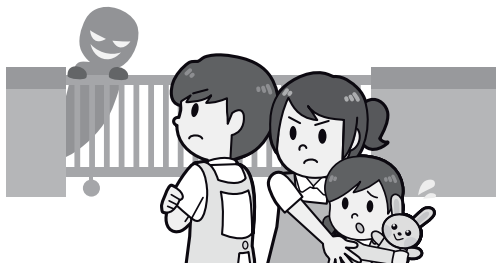
市ホームページや広報紙、男女共同参画啓発紙「パートナー」に相談窓口を掲載している。また、市庁舎や公共施設の女子トイレにカードサイズの印刷物を設置している。

議員

生理用品を活用して案内カードを配布している事例もある。本市もこのような取り組みを進めてほしい。

ほかに

「リトルベビー」を育てる母親たちも搾乳ができ、利用しやすい授乳室にする」とを要望。



市立保育園のセキュリティ対策の強化を

保育士確保への支援について



録画配信



すずき しんのすけ

議員 本市の保育士不足の現状はどのような状況か。

健康福祉部長 今年度、児童の受け入れ枠を減らすことなく、保育士が配置できている状況にある。ただし、障害児等への加配保育士や休暇の取得、シフト勤務を円滑に行うために、保育士を確保したいという声も伺っている。

議員 都内や近隣市では、保育士確保のために独自で保育士へ支援金の支給等を行っているが、本市は保育士確保策としてどのような対策を行っているか。

うほか、開園から3年間は定員に満たない児童分の保育単価を補助したり、障害児及び要配慮児を受け入れるために加配した保育士分の補助を行う等、本市独自の補助事業を実施している。また、今年度からハローワーク川口及び県社会福祉協議会との共催により、「保育のお仕事面接会&説明会」を開催するとともに、市ホームページに支援制度を紹介する等、保育士確保に向けた取り組みを実施している。

議員 令和6年3月議会で審議された「保育士確保の為に支援事業に関する請願」が全会一致で採択されたが、保育士への給与の上乗せ支給手当の設立についてはどういうふうに検討したのか。また、今後、保育士確保のためにどのような方策が効果的と考



保育士不足は深刻な問題だ

えるか。

健康福祉部長 保育士の給与の原資となる公定価格の地域区分が市町村ごとに設定され、県内では地域区分の高い東京都に隣接している自治体を中心に、都内への保育士の流出を防ぐことを目的に保育士への給与の上乗せ等が実施されている。本市においては、昨年度、保育士不足による受け入れ枠の削減の要望はなく、都内へ保育士が流出するといった状況も伺っていないため、大きな予算を必要とする給与上乗せではなく、費用対効果の高い政策について検討することとしている。

市長 よりよい保育を進めていくために、保育士確保を支援してほしいということが請願の趣旨と考えている。保育園の実情、率直な意見も聞いて、保育士の確保や子どもたちの健やかな成長を支えていきたい。

議員 市と保育園で連携を取りながら、保育士確保に努めてほしい。

一般質問

塚越地区の課題と塚越ビジョンについて



録画配信



おおishi けいこ

議員 市長マニフェストの東公民館の行政機能強化、塚越ビジョンの進捗状況はどのようなか。

総務部長 要望が多かった大腸がん及び乳がん検診の受診場所に加え、今年度はコバトンALKOOMイレージの登録補助といったサービスを新たに実施している。また、塚越ビジョンの策定に当たり、来年度以降の基礎調査で、ヒアリングやアンケートの実施等、地域の方から意見を聞く機会を検討している。

議員 令和9年度予定の塚越グラウンドの整備工事と代替地の確保はどのようなか。

都市整備部長 基本設計においては、利用者の意見を伺いながら検討し、ニーズに対応した施設を整備していく。また、代替地については、他のスポーツ施設を案内するほか、市民公園の一部を一時的に利用する等、検討していきたい。

議員 スマートウエルネスシティのために策定中のアフシ

ョンプランに、釣り堀になっている

塚越フー

ルや市民公園の健康遊具やウォーキ

ングコースの整備はどのように組み込まれているのか。

教育長 中央プールの室内温水化等の検討に向けた庁内検討委員会、塚越プールの在り方、方向性についても検討しているところである。

都市整備部長 市民の健康づくりにも寄与する健康遊具を増設していく考えであり、ウォーキングコースの設定に合わせた、市民公園を含めた全体的な配置の中で検討していきたい。

議員 塚越地区の外国籍児童・生徒の割合は約2割で、中央小学校内にある日本語特別支援教室における塚越地区の利用者は約35%とのことだ



いつまで税金で釣り堀の運営をするのか

が、塚越地区への日本語特別支援教室の増設についての考えはどのようなか。

教育長 市内の外国籍児童・生徒数が増加傾向にあることは認識しており、増設や支援員を増やすことについては検討していきたい。

議員 塚越ビジョンは独自性の高いものとして、市民と丁寧な意見交換をしながら、最高のものを作っていただきたい。

ほかに 「塚越地区の小学校の統廃合及び小・中一貫教育等について」「塚越地区における排斥デモや街頭宣伝に対する市民の安全・安心」について要望。「带状疱疹ワクチンの定期接種化」について質問。

物価・地価の高騰と市民への支援について



録画配信



すずき さとし

議員 物価高騰に加え、本市では地価の高騰傾向が続く。

変動状況はどうか。また、市民生活や営業への影響についての認識はどうか。

総務部長 平成26年と令和6年の公示地価を市内平均値と比較すると22%程度の上昇。

建築資材価格や人件費の上昇など不動産取得に伴う金銭的負担も増加し、影響は大きい。**市民生活部長** 駅周辺の店舗で賃料が上がったとの事例を聞く。また、直接的な原因であるか判断できないが、今年度の商工会議所への飲食店か

らの相談は増加傾向にある。

議員 織りなすクーポンなど商店などを支援する施策を再び実施する考えはないか。また、立ち退きなどに関わる事例も耳にする。相談体制の拡充など行う考えはないか。

市民生活部長 事業者支援については経済状況を注視し検討したい。商工会議所との連携を密に相談しやすい体制を推進し、事業者に寄り添った実行性のある支援に取り組む。

議員 思い切った対策が必要。市長の見解はどうか。

市長 コロナ禍や物価高騰に対し9回にわたる緊急対策を行い、くらし・営業を守る施策についても織りなすクーポンなど取り組んできた。実質賃金の状況は食品の値上げなどまだまだ厳しい。市民生活を守る上で、国も補正予算を活用し、国の事業を迅速に行うとともに、生活や事業所を守る支援を引き続き行いたい。さらに、地価の高騰の影響も様々表れている。市

が相談窓口としても、専門機関の紹介も含め、身近な地方自治体として全力を挙げたい。

奨学金制度などの拡充を

議員 高等教育における学費高騰の影響も深刻。本市の入学資金貸付事業と奨学金貸与事業について、給付制導入を含め拡充する考えはないか。

教育部長 給付型奨学金は、進学のさらなる後押しに向けて有効である一方、安定的な財源確保の点で継続的な実施が困難になることを危惧する。

議員 今日の状況は、収入の減少より物価や学費の高騰など負担増が問題。貸付・貸与金額の増額や所得条件、市税納入条件などの見直しを含めたさらなる検討を要望する。

ほかに 「市民の願いを活かした市立病院建替え」「多文化共生の取り組みと人権尊重のまちづくり」「闇バイト」などの犯罪への対応・防犯の取り組み」について質問。

東京都がカスハラ防止条例を制定 本市の受け止めは



録画配信



えのもと かずたか

議員 顧客からの理不尽なクレームなどカスタマーハラスメント（カスハラ）を防止する条例が東京都で成立した。本市の受け止めは。

市民生活部長 条例は事業者への安全配慮義務を明確化し、予防的取り組みを重視した内容となっている。市としても、口頭より商店会や関係団体に確認し実態把握に努めている。

議員 条例の必要性が高まった際には制定を。また、本市職員がカスハラを受ける事例はあるか。

総務部長 一部の来庁者から社会通念上、不相当な行政手続きに係る不当な要求、侮辱や大声で威圧するなどの乱暴な言動、何度も同じ内容を繰り返すクレーム、電話や窓口での長時間の拘束などを受けた事例は把握している。

議員 職員が一人で対応して孤立しないよう、チームで対応してほしい。今回、私の一般質問に際し、担当課が庁内に照会をかけていると分

かった。今後の取り組みは。

総務部長 接遇研修を行うとともに、対策要綱・マニュアルの周知に努める。

小・中学校のエアコン計画的な更新（入れ替え）を

議員 平成23・24年度に整備された小・中学校の教室のエアコンはリース契約であり、リース業者が保守等を行っていた。リースアップ後は市に無償譲渡されたが、点検や清掃等はどう行っているか。

教育部長 年に2回、空調機

の点検及びフィルター清掃等を行っている。

議員 ブレーカーが落ちて使えなくなることはあるか。

教育部長 気温が40度に迫る危険な暑さの日に、同時使用が要因と思われるブレーカー遮断が起きた事例はあるが、空調整備時には電気使用量等を検討し、必要に応じて受電設備の改修等を行っている。

議員 エアコンが耐用年数を迎えるに当たり市長の考えは。

市長 部分的な改修と全体の更新のどちらかを見極める必要がある。メンテナンス業者等の話を聞く中で、子どもたちの学習に支障のないように備えていきたい。

議員 エアコンは設置して終わりではない。ある日突然、致命的な故障が起きて長期間学習環境に影響が出ることのないよう、計画的な更新（入れ替え）を行ってほしい。

ほかに 「103万円の壁の見直しが行われた場合の本市への影響」について質問。



耐用年数を超えた教室のエアコンについて計画的な更新準備を（イメージ図）



蕨市では地価の高騰傾向が続く（写真は市役所5階から見た市内）

山脇 紀子 議員（日本共産党）

被爆80年・蕨市平和都市宣言40周年 にむけて平和行政の推進を



録画配信

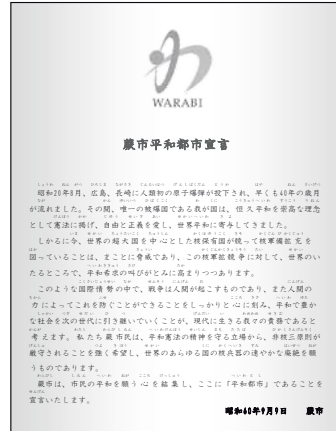
議員 令和7年は戦後80年、被爆80年、蕨市平和都市宣言40周年にあたるが、どのような取り組みをしているか考えか。

総務部長 公民館等において、来年度実施を予定している平和事業については、冠事業として事業展開をしていくとともに、記念式典のほか、周年事業としてふさわしい催しの開催について、現在、検討を進めている。

市長 通常行っている事業を継続させながら、節目にふさわしい平和事業を展開していきたい。

市立図書館の整備にあたって

議員 図書館の跡地利用で、南町分館として残せる可能性はあるか。新しい図書館の運営形態について、市長の見解はどのようか。



市長 時間延長やレファレンスサービスを行っていくために、運営形態についてはよりよい図書館になるよう引き続き検討していきたい。跡地利用については、検討に向けてこれから庁内検討委員会を立ち上げていく段階である。文化芸術のまちにふさわしい整備をしていきたい。

市民要望について

議員 南町第4ファミリー菜園については早急な清掃が必要であるがどうか。

市民生活部長 事業者と清掃日時等について現在調整している（12月12日実施済み）。



やまわきのりこ

議員 緑川の県道からJR線路の間（第一中学校裏）の柵の老朽化が激しくなっている。早急な整備を。

都市整備部長 さいたま県土整備事務所からは、県道川口線からJR線路までの老朽化した柵については、今年度中の改修を予定していると伺っている。

議員 空き家や空き地の雑草問題が近隣住民の悩みの種となっているが、相談件数と対応はどのようか。

市民生活部長 昨年度は12件、今年度は11月末現在で12件。所有者の調査を行い、所有者が判明した場合には、不良状態を改善するよう指導する旨の文書を発送している。所有者等に迅速に対応していただけないケースは、担当者が粘り強く、繰り返し要請を行い、適切な状態に改善するまで取り組みを継続している。

ほかに 「包括的性教育とユースクリニックの設置」「子育て支援」について質問。

一般質問

栃本 よしかね 議員（新翔会）

市立病院の今後に向けた検討を



録画配信

議員 救急ワークステーション設置の検討について、進捗状況はどのようか。

病院事務局長 救急隊と打ち合わせし、必要な資機材を含めて消防隊員が必要なスペースや救急車を常駐させるための場所を確認した。対応できるのであれば、現建物の中で設置、運用をしていきたいと考えている。

議員 検討を進め、さらなる連携強化を図ってほしい。

市立病院の経営形態の見直し についてはどのようか。

病院事務局長 現在は地方公営企業法の一部適用となっている。全部適用は、経営に関する広範な権限が事務管理者に付与されるため、制度的には効率的、弾力的な運営を行うことが可能になる一方、事業管理者の選任や新たな体制づくりの構築が重要な課題となる。今後の経営状況を踏まえつつ、地方公営企業法の全部適用を視野に入れた検討が必要であると考えている。

議員 しっかりと検討した上で一部適用と全部適用を選択していただきたいと要望する。

ごみステーションについて

議員 資源回収がこの軽量化に向けた取り組みについてはどのようか。

市民生活部長 現状のかごは重量があるため、軽量化したネット型容器の試作品を全町会に1台ずつ貸出し、実証実験を行っている。改良を図りながら、本格導入を進める。

議員 ごみを分別する際、かごにQRコードをつけたり、



改良を重ね使用しやすい資源回収かごへ（写真中央）



とちもと よしかね

ピクトグラムやマーク等で識別する等の表示方法を提案し、検討を要望する。また、市の公式LINEが導入された際の連携はどのようか。

市民生活部長 QRコードについては導入に向けて検討を進めていきたい。公式LINEについても活用していきたいと考えている。

自転車用ヘルメットの着用について

議員 ヘルメット着用のさらなる促進が必要と考えるが、今後の展望はどのようか。

市民生活部長 県内のヘルメット着用率は、全国平均を下回っており、本市においても着用率のさらなる向上は重要な課題と認識している。引き続き、警察や関係機関と連携しながら粘り強く啓発を行うとともに、自転車用ヘルメット購入費補助制度における各年齢層の申請実績等の状況を分析しながら、より効果的な取り組みを検討する。

市立病院3億円の赤字と建設費高騰の影響



録画配信



かなまる けんじ

議員 全国的にも病院が赤字である。昨年度の一般会計から市立病院への繰入額、及び市立病院の赤字額と診療科ごとの内訳はどのようなものか。

病院事務局長 繰入額は2億5627万円、赤字額は約3億1290万円、診療科ごとの赤字額は人工透析科を含めた内科が約1億7300万円、産婦人科が約1億1800万円、眼科が約7700万円、外科が約5600万円、小児科が約5300万円、整形外科が約4500万円、耳鼻咽喉科が約4500万円、

喉科が約2700万円である。
議員 人工透析は、自宅まで車で無料送迎を行うクリニックが近隣にある。市立病院の人工透析科の昨年度の赤字額及び収支改善の見込みはどのようなものか。

病院事務局長 赤字額は約3100万円、収益確保は難しくなっている。
議員 過去20年間で人工透析を受ける患者数が最大だった年度の患者数、及び昨年度の患者数はどのようなものか。

病院事務局長 平成22年度が最大で延べ6130人、令和5年度は延べ2930人。
議員 現在示されている建設費用約67億円を起債して支払う場合、利息を含めた支払い総額はどのようなものか。

病院事務局長 償還期間30年で、総額は約87億円となる。
議員 市立病院を維持するためには、一般会計からの繰入金が増えて、新規事業の拡充や公共施設整備などへの影響も起こり得ると感じた。経営

改善を続け、病院のオーナーである市民の意見を反映して進めていただきたい。

市の負担を減らし 公民連携の推進を

議員 公民連携を更に進める上での課題をどのように考えているか。

総務部長 事業者の確保や新たな事業を進めていく上での財源、及び職員の負担が生じることなどがある。
議員 ソーシャルXという会社では、公民連携をしたい企業を集め、随時情報を更新している。例えば、「介護施設等での誤嚥性肺炎をゼロにする事業」を、企業負担で行うプロジェクトなどがある。公民連携は限られた財源にテコを効かせられる。担当課を越えて進めていただくよう要望する。

ほかに 「市立病院移転建替えの意義・災害対策・健診機能の充実 赤字解消の員体策」等について質問。

共通認識を持つて前に進める！ 市立病院建替えの動向



録画配信



まえかわ やすえ

議員 市立病院の建替え費用は、約68億円とのことだが、積算根拠はどのようなものか。

病院事務局長 今年度、建替えに向けて設計や工事を実施している近隣の公立病院の建設単価を参考に、平均値で割って1平方メートル当たりの単価を出し、そこに想定延床面積9000平方メートルを乗じて算出している。

議員 医療機器の概算についてはどのようなものか。

病院事務局長 医療機器については、実際に市立病院にある医療機器を洗い出し、その中で必要性をセクションごとに協議している状況である。最終的には全てセレクトした上で、ある程度の概算を出していけると考えている。

議員 建替え費用への繰り出しが、財政状況に与える影響についてはどのようなものか。

総務部長 総務省が定める繰り出しの基準においては、病院の建設改良費及び企業債元利償還金の2分の1を一般会計が負担することとされており、財政状況に与える影響は、約68億円とのことだが、積算根拠はどのようなものか。

議員 財政状況や市政運営との兼ね合いを考えた上で、市長の見解はどのようなものか。

市長 当面する行政課題への対応も必要であり、また、物価高騰が続く中では、引き続きローコスト化に努める必要がある。適宜情報開示をしながら議論し、事業を着実に進めていきたい。

議員 情報共有しながら議論し、皆さんと共通認識を持つて前に進めていきたい。

健康福祉部長 カンファレンスでは、多胎加算のほか、特

計が負担することとされており、財政状況に与える影響は大きくなる可能性が高いと考える。

議員 財政状況や市政運営との兼ね合いを考えた上で、市長の見解はどのようなものか。

市長 当面する行政課題への対応も必要であり、また、物価高騰が続く中では、引き続きローコスト化に努める必要がある。適宜情報開示をしながら議論し、事業を着実に進めていきたい。

議員 情報共有しながら議論し、皆さんと共通認識を持つて前に進めていきたい。

健康福祉部長 犯罪被害者の支援についても重要な課題であると認識しており、犯罪被害者等支援条例を制定し、相談窓口を設置する等の取り組みを進めているため、関連する施策についても盛り込むことを検討する。

議員 産後ケア事業は、現在11施設にまで拡充したが、課題はどのようなものか。

健康福祉部長 カンファレンスでは、多胎加算のほか、特

計が負担することとされており、財政状況に与える影響は、約68億円とのことだが、積算根拠はどのようなものか。

議員 財政状況や市政運営との兼ね合いを考えた上で、市長の見解はどのようなものか。

市長 当面する行政課題への対応も必要であり、また、物価高騰が続く中では、引き続きローコスト化に努める必要がある。適宜情報開示をしながら議論し、事業を着実に進めていきたい。

議員 情報共有しながら議論し、皆さんと共通認識を持つて前に進めていきたい。

項目	概算事業費（税込み）
新病院に係る設計及び監理費	約3.8億円
新病院に係る建設工事費	約63.4億円
合計	約67.2億円

蕨市立病院整備基本構想・基本計画（案）より
概算事業費には医療機器等は含まれておらず物価高騰の影響も懸念される

計上を検討していきたい。

地域福祉計画について

議員 地域福祉計画には犯罪者の社会復帰支援が盛り込まれているが、犯罪被害者支援についてはどのようなものか。

健康福祉部長 犯罪被害者の支援についても重要な課題であると認識しており、犯罪被害者等支援条例を制定し、相談窓口を設置する等の取り組みを進めているため、関連する施策についても盛り込むことを検討する。

議員 産後ケア事業は、現在11施設にまで拡充したが、課題はどのようなものか。

健康福祉部長 カンファレンスでは、多胎加算のほか、特

計が負担することとされており、財政状況に与える影響は、約68億円とのことだが、積算根拠はどのようなものか。

市議会ホームページから会議録の閲覧・検索ができます

パソコンやスマートフォンなどで、議会の会議録（本会議会議録、委員会記録）をご覧いただくことができます。

会議録の閲覧方法

①をクリックすると、会議の種類と開催年を指定することができ、閲覧したい会議録をお選びいただけます。

会議録の検索方法

②をクリックすると、検索語や発言者の種別など、条件を絞り込んで検索することができます。



市議会ホームページ



3月定例会の日程（予定）

- | | |
|----------|-----------|
| 2月17日（月） | 開 会 |
| 25日（火） | 代表質問 |
| 26日（水） | 代表質問・議案質疑 |
| 27日（木） | 議案質疑・委員会 |
| 28日（金） | 委員会・分科会 |
| 3月3日（月） | 委員会・分科会 |
| 4日（火） | 委員会・分科会 |
| 12日（水） | 一般質問 |
| 13日（木） | // |
| 17日（月） | // |
| 18日（火） | 委 員 会 |
| 21日（金） | 閉 会 |



※議会の都合により日程は変更になる場合があります。

広報広聴委員会を開催しました

- 12月13日「3月発行号の概要、議会報告会について」
2月13日「3月発行号の最終確認、議会報告会について」

YouTube にて動画を配信中！



こちらのQRコードを読み込むと、議会報告会の録画配信や、議会ツアーの動画を視聴することができます。



編集後記

新しい年を迎えました。2025年は巳年、へびは脱皮をするたびに表面の傷を癒していくことから、医療・治療、再生のシンボルとされているそうです。

1月には蕨市立病院整備基本構想・基本計画についての答申がなされました。「千思万考」した後の新しい市立病院の在り方に注目が集まります。私たち市議会は、引き続き特別委員会など様々な機会を通して議論を進めてまいります。

現在も物価高騰が続いており、依然として生活は苦しい状況であります。議員一人一人が市民の皆様のご意見やご要望に聞き合い、蕨市の発展に取り組んでまいります。皆様からの「想い」を是非お届けください。お待ちしております。

広報広聴委員会

- 委員長 大石 圭子
副委員長 金丸 けいじ
委員 宮下 奈美
鈴木 慎一
岡田 三喜男
矢嶋 聡子
榎本 和智
鈴木 幸一
古川 歩